

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属：国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；

創立：1985 年 3 月 27 日；RI 認証：1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；

事務所：〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；

電話：059-383-7077；FAX：059-383-0501；

E-Mail：info@rotary-suzuka-west.org；https://www.rotary-suzuka-west.org/

例会場：鈴鹿商工会議所 4F 大ホール；例会日：火曜日；例会食事：12:00；例会：12:30-13:30；



2024 年 11 月 12 日(火)第 1772 回例会

例会場：鈴鹿商工会議所 4F

開始：12:30 終了：13:30

例会進行：野間芳実 副 S A A

点鐘：会長 川戸広樹

ソング：我らの生業

ソングリーダー：川戸広樹 会長

ゲスト：鈴鹿・亀山グループガバナー補佐

櫛田浩哉様（鈴鹿シティ R C）

会長挨拶

川戸広樹 会長



皆さんこんにちは。本日は AG 訪問で、櫛田 AG にお越しいただいております。ありがとうございます。また、先日のチャリティコンサートにもご来場いただきありがとうございました。

皆さん、11 月 1 日のチャリティコンサートはお疲れ様でした。600 人強の方にご入場いただき、募金も 40 万円を超える額となりました。ありがとうございました。演奏をしてくださった小野

田有紗さんは今、浜松国際ピアノコンクールに出演されています。第 1 次予選が 11/9～13 日、第 2 次予選が 11/15～17 日、第 3 次予選が 11/19～20 日、本選が 11/23～24 日です。出演者が 94 名で、チケットを買って会場で見ることも出来ますが、インターネットでも見られます。ライブでもアーカイブで終わった演奏も見ることができます。丁度第 1 次予選の小野田さんの演奏も、アーカイブで見られます。ご興味のある方はユーチューブで浜松国際ピアノコンクール 2024 と検索すると出てきますのでご覧ください。

先日の 11 月 10 日（日曜日）は以前勤めていた会社の OB 会があり、名古屋に行っていました。東畠建築事務所と言い、鈴鹿市ともご縁があります。以前は鈴鹿市のほとんどの建物を設計していました。この商工会議所も、文化会館も、図書館も、イスのサンケイホール鈴鹿（市民会館）、考古博物館、学校も多数設計しています。創業者が三重県出身で、三重県庁の設計もしていますし、県内では多数の設計建物があります。また、JA 関係も多く、JA 鈴鹿の本庁や各支店の設計もしています。

創業者は東畠謙三と言い嬉野出身です。兄は農学博士で文化勲章受章者の東畠精一です。私が入社したころの東畠謙三は会長職で、大抵大

阪の本社に見えましたが、私の勤めていた東京事務所にも時々見えて、社内を歩いて社員に声を掛けてくださいました。私が入社 3 年目だったと思いますが、富士の宿泊施設のエレベーションを描いていました。立面図です。その時、当時は製図板にトレーシングペーパーを貼ってドラフター・鉛筆で描いていましたが、その後ろに会長が立たれました。私は高卒 3 年目のペイペイでしたが、チーフと課長が飛んてきて対応していましたが、細かい注文をされました。会長は建築家と言われるのを嫌い、建築技師だと言っておられました。建物の耐久性やメンテナンスについて考えるようによく言われていたのを思い出します。OB 会でもそのような話がでていました。

今を時めく隈研吾という建築家の建物が、木材が青カビと腐食でボロボロになっているという問題、栃木県那須にある馬頭広重美術館の屋根の木材が痛んで 24 年で劣化が著しいという発想と、少し違うものを学んできたなと思っています。本社が大阪ですので、関西万博の施設も設計しており、木造のリングの設計もしています。来年の OB 会は全国の OB を集めて大阪で行うそうです。1 泊の予定で、万博の見学も入っているようですので行ってこようと思っています。という事で、会長挨拶とさせていただきます。ロータリーの職業奉仕と関連するかと思い話をさせていただきました。ありがとうございます。

幹事報告

田中 通 幹事



1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会
変更のお知らせ

亀山 RC : 11 月 11 日 (月) 会場都合のため

堀田建設 (株) 会議室

11 月 18 日 (月) 会場都合のためロータリ
ー事務所

11 月 25 日 (月) ⇒29 日 (金) 33 周年記
念例会のため和風レストラン関本陣

鈴鹿シティ RC : 12 月 18 日(水) クリスマス
例会のためクラブ蝶々

12 月 25 日(水)特別休会

2. 第 7 回理事・役員会決議報告

* 11 月度プログラムの確認および 12 月～1
月度プログラムについて

・・・添付資料を参考に協議。変更点等は以
下の通り。

11/1(金)チャリティコンサートの前日準
備はマイクアップ対象とする。・・・承認

12/3(火) 臨時総会

12/24 ロータリー財団月間に因んで

1/14(火) 新春例会

1/21(火) クラブ協議会

* 指名委員会結果協議

指名委員会より次期幹事に柴田友美会員、

次期 SAA に小林英将会員を指名。・・承認

* その他

・三重県社会保険協会会費（3,000円）自動引落しの手続きについて

・・・資料を回覧、自動引落については協議を継続するが、会費の要・不要を確認して、不要なら退会することにする。・・承認

なお、後日確認し、退会することとした。

・チャリティゴルフ等会計報告について

・・・クラブ補助費で収支が揃え、報告書を修正する。・・・承認

3. 2024年11月のレートは、1ドル153円です。

4. 本日例会終了後、クラブ運営マニュアル改定審議会を事務局において開催します。

5. 11月26日（火）深谷公園環境整備の例会終了後、第8回理事・役員会を開催いたします。関係者はご予定ください。

6. 地区事務所より地区補助金申請についてのご案内（2025-26年度）が届いています。関係年度の方はご準備をお願い致します。

委員会報告

* 11月度諸事お祝い

伊藤雅文 親睦・家族委員長



【会員誕生日】田中 通会員、田中洋二会員

岩崎 透会員



【結婚記念日】世古口弘子会員、森 豊・久美子様

* ロータリーの友 11月号紹介

江藤隆仁 クラブ広報委員長

出席報告

小林英将 出席委員長



正会員 26名中 14名出席 出席率 66.66 %

ニコニコボックス報告

敬称略・順不同

※多額

櫛田浩哉様（鈴鹿シティ R C）：本日は A G 訪問例会宜しくお願いします。

川戸広樹：櫛田ガバナー補佐、本日よろしくお願いします。

岩崎 透：* 櫛田 A G、よろしくお願いしま

す。なお、今日は内規改定委員会があります。

よろしくお願ひします。*今月 88 歳 米寿となりました。正月を迎えると、なんと数え 90 歳です。足手まといですが、よろしくお願ひします。

沖 俊成 : A G 櫛田様よろしくお願ひします。

森 豊 : 櫛田 A G、本日はよろしくお願ひ致します。

野間芳実 : 櫛田浩哉 A G を歓迎して！！

森 喜代造 : 本日ガバナー補佐の櫛田様、卓話よろしくお願ひします。

本日のプログラム

「ガバナー補佐の卓話」

鈴鹿・亀山グループガバナー補佐

櫛田浩哉様



鈴鹿西ロータリークラブのメンバーの皆様、
こんにちは。国際ロータリー2630 地区 鈴鹿・
亀山グループ 担当ガバナー補佐の櫛田でござ
ります。

新年度がはじまり、7 月に訪問させていただいて
から早いもので 4 か月が過ぎました。その間に
ありました、ガバナー公式訪問例会、IM そして
地区大会に多くのメンバーの方々に参加、出席

頂き誠にありがとうございます。

前回訪問の際には、本年度 RI 会長ステファニア A, アーチック会長の掲げたテーマは、「ロータリーのマジック」であり、ロータリアン個々の持つ人を思いやる心「超我の奉仕」 Service Above Self の哲学の連鎖によって奇跡であると思われている戦争の無い平和な世界は必ず構築できると信じ活動して頂きたいということ。
それを受け亀井ガバナーが掲げた今年度地区テーマは「地域にインパクトを」であり、もう一度ロータリークラブの地域の中でのアイデンティティをみつめ直し、さらに、地域から信頼され必要とされるクラブづくりを目指し、その為に、地域の中で持続可能で、より社会のニーズに即した大きなインパクトをもたらすアイデアを、是非本年度から捻出、実践して頂きたい、またクラブ運営を円滑化し、活動を活性化する為にまずは会員数の増強及び退会防止が最重点項目であることをお伝えしました。

と…ここまででは、RI テーマ及び、ガバナーの地区活動方針の徹底と実行の促進というアシスタントガバナーの任務に対して優等生的なご挨拶でしたが、ここからのお話は、少し辛辣な話になります。

RI の事務総長ジョン ヒューコ氏のいう時代の変化に対応する為の国際ロータリーの現在の方針及び目指す方向性に対し、私自身違和感にも近い疑問があり、かつてからロータリーの中でもよく取り上げられる、変えてはいけないものと、時代の流れとともに変えるべきものという不易流行という観点からみてどのように理解すべきかを聞いてみたく 10 月 27 日に開催された AG. CC 会議において私が発言した内容をお話

したいと思います。

「小さな政府」「大きな政府」という言葉があります。これは、国の経済や福祉における政府の役割の大きさを表す言葉として知られています。見識ある皆様においては、ご存じのこととは思いますが AI での検索で調べますと

「小さな政府」とは： 政府による経済活動への介入を可能な限り減らし、市場原理による自由な競争を促すことで経済成長を図る思想・政策です。具体的には公務員、政府組織、政府予算の規模を縮小し、規制を緩和して国営から民間企業にできることは民間企業へ移管する。税などの国民負担は少なくてすむが、公的サービスの水準は低くなる（低福祉低負担）。

対して

「大きな政府」とは： 政府が経済に深く関与し、広範な権限を持つ状態を指す。教育、医療、社会保障など、多くの公共サービスを提供し、公共事業の拡大など経済政策にも大きく関与する。福祉や平等の向上を目指す一方、税金の負担が増えることや官僚主義が問題視されることもある。（高福祉高負担）と解説されてきます。

そこで、ロータリーとはなんぞや？ ロータリーとはどのような団体であるかを示す基礎となるロータリーの綱領があります。

ロータリーの目的（綱領）

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事をすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；

第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

かつての RI はこの目的のために 小さな政府的に クラブ自治権を尊守し、第 2 の職業奉仕、第 3 の I SERVE による奉仕を重んじ成果結果として第 1 の会員増強、第 4 の目的の為の財団寄付の増大へつなげてきたと思うが、現在の RI の方針は、第 4 の目的の為に 大きな政府的に 人頭分担金の増額、会員増強を求めており、第 2 第 3 の目的は軽視されているように思えてならない、このままではロータリーの綱領自体を変更せざるを得ない事態になるのではないかと危惧されるがいかがでしょうか？ と発言しました。

AG どうい立場からすると出過ぎた発言であったかもしれません、それに対し複数のパストガバナーから、ロータリーの目的（綱領）は変えるべきではない。まさに正論であり同意見であるというお言葉を頂きました。ただ今は戦略として日本のロータリアンの数を増やし、RI での発言権をもつことが大事である、その為にも各クラブの増強をお願いしたいということでした。

今一度不易流行という観点からクラブの皆さんには、何を残し、なにを変えるか考えていただき、新たなクラブづくりを試みて頂きたいと思

います。

最後になりますが、亀井ガバナーよりの各クラブへの要請として伝達します。

RI 理事会は、活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ各クラブに 3 年間の目標 3-year Rolling Goals の設定を求めていきます。

明日以降早急に入力マニュアル等地区からの資料を事務局宛てにメール送付しますので、クラブ内で 3 年間の目標について充分協議の上可及的速やかに my rotary のクラブセントラルに入力頂きたいとのことです。

ご清聴ありがとうございました。



会報発行担当：江藤隆仁